

# 平成26年第3回岐阜県議会定例会提出予定議案の概要(予算関係)

(平26.6.17)

## 平成26年度一般会計予算の補正

### 歳入歳出補正予算の規模

補正額	431,646千円
既定額	753,790,000千円
累計	754,221,646千円

### <参考1>

前年度同期予算額	748,417,460千円
対比	+5,804,186千円
伸率	+0.8%

### <参考2>

過去の6月補正予算規模	平25	21.3億円
	平24	22.3億円
	平23	22.8億円
	平22	10.2億円
	平21	1,020.8億円

(単位：千円)

## (1) 歳入

( ) 内は、既定額→補正後額を表す

国庫支出金	103,535	( 76,764,089 → 76,867,624 )
○国庫補助金	103,535	( 34,022,223 → 34,125,758 )
繰越金	104,511	( 3,000,000 → 3,104,511 )
県債	223,600	( 111,100,000 → 111,323,600 )
合計	431,646	( 753,790,000 → 754,221,646 )

## (2) 歳出 (主なもの)

- ・ **山岳遭難防止対策の強化** 7,300  
山岳遭難事故の未然防止を図るため、安全な登山に関する指導体制の強化や山岳情報の発信を行うとともに、山岳遭難の防止に関する条例(案)の施行に向けた準備等を実施
- ・ **次期防災情報通信システムの機能強化のための実施設計の実施** 128,400  
次期防災情報通信システムの基本設計を進める中で見いだされた、システムの機能強化に向けた新たな方策や課題を踏まえた実施設計を実施
- ・ **未来会館の再開に向けた改修工事の実施** 168,000  
現在休止している未来会館を、文化施設と運転教育施設の2つの機能を併せ持つ複合施設として再開するため、改修工事等を実施
- ・ **大雪被害に係る復旧等費用の助成** 107,279  
平成26年2月の大雪により被災した農業生産施設(パイプハウス等)の復旧及び撤去等に必要な費用を助成

◎印は補正新規事業を表す

《総務委員会関係》	135,700
＜危機管理部＞	135,700
○山岳遭難防止対策費	7,300 (9,450→16,750)
山岳遭難事故の未然防止を図るため、安全な登山に関する指導体制の強化や山岳情報の発信を行うとともに、山岳遭難の防止に関する条例（案）の施行に向けた準備等を実施	
○岐阜県防災情報通信システム基本設計・実施設計委託費	128,400 (56,196→184,596)
次期防災情報通信システムの基本設計を進める中で見いだされた、システムの機能強化に向けた新たな方策や課題を踏まえた実施設計を実施	
《企画経済委員会関係》	20,067
＜商工労働部＞	20,067
○緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金	20,067 (5,128→25,195)
市町村緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金に係る返還金を基金へ積立て	
《厚生環境委員会関係》	168,000
＜環境生活部＞	168,000
◎未来会館施設設備整備費	168,000
現在休止している未来会館を、文化施設と運転教育施設の2つの機能を併せ持つ複合施設として再開するため、改修工事等を実施	
《農林委員会関係》	107,879
＜農政部＞	107,879
◎経営体育成支援事業費（雪害緊急対策）	107,279
平成26年2月の大雪により被災した農業生産施設（パイプハウス等）の復旧及び撤去等に必要な費用を助成	
◎緊急家畜防疫対策費	600
家畜伝染病のまん延防止に備えるため、家畜保健衛生所における消毒薬の備蓄を強化	

(3) 債務負担行為補正 3件 (追加 3件)

○企画経済委員会 1件

地域人づくり事業業務委託

○厚生環境委員会 2件

未来会館改修工事 ほか